

## 第3回 新庁舎整備検討委員会 議事録

### 1 開催日時

令和5年7月10日 午前10時00分から

### 2 開催場所

三島市役所本館第1会議室

### 3 出席者の氏名

#### (1) 委員

池田委員、蓼沼委員、石川委員（リモート参加）、石渡委員、前島委員、中村委員、三宅委員、山田委員、足立委員（欠席者：杉本委員）

#### (2) 事務局職員

（公共財産保全課）

田中課長、細木副技監、佐野副参事、大嶽新庁舎整備推進室長、坂本副主任、宮澤技術主査、山下技術主査、石井技術主査、渡辺技師

### 4 会議の公開・非公開

公開

### 5 傍聴人

2人

### 6 委員会の内容

#### (1) 開会

#### (2) 議題

ア 現庁舎の歴史的背景について

イ 新庁舎の基本理念について

ウ 駐車場整備の規模について

議題ア、イ、ウをまとめて事務局が説明

#### <質疑応答>

委員	社会福社会館は1年間に1500団体、利用者数は約2万2000人。利用者のほとんどが車で来ており、市営駐車場を利用している。 (78人/日) 駐車場の台数については、社会福社会館の利用者も加味しているか。
----	---

事務局	<p>新庁舎の駐車場は240台を想定しており、庁舎の利用者と社会福祉会館等の利用者を含めた併用利用として考えている。庁舎全体として不足がないよう計画していく。</p> <p>また、南二日町広場は敷地が広いので、平置きで240台の確保が可能であるが、北田町の場合は平置きで240台は難しく一部が立体駐車場となる。本検討委員会以前の議会などでも意見を頂いており、市営中央駐車場や周辺の民間駐車場の活用も併せて検討していく。</p>
委員	北田町で庁舎整備を行う場合、社会福祉会館や保健センターも集約するというのか？
事務局	<p>庁舎機能についてはすべて集約したいと考えている。現状の社会福祉会館の規模については、複合化できる規模と考えている。</p> <p>また、各施設の必要規模については現在調査中であり、内容を精査し設計に反映させる。</p>
事務局	<p>ファシリティマネジメントを進めるにあたり、社会福祉会館及び保健センターについても老朽化が進んでいるため、新庁舎に複合したいと考えている。</p> <p>北田町で庁舎整備を行う場合、複合化を前提に考えるが、社会福祉会館や保健センターなどの施設が入りきらない場合は、大社町別館などの築年数が浅い建物を利用することも検討しなければならない。</p>
委員	MaaS（マース）はどこまで想定しているか？駐車場の拡大縮小の判断以上にインフラ整備が必要となり、かなりのコストがかかると思われる。
事務局	MaaSについては、今後情報収集に努め新庁舎整備に反映させられる部分がないか検討を進めていく。

## エ 建設コストとライフサイクルコストについて

議題エを事務局が説明

## オ スマート・プランニングについて

議題オを事務局が説明

<質疑応答>

委員	スマートプランニングについては詳しい説明若しくは検討する時間が必要と考える。
事務局	<p>スマートプランニングについては、現在三島市のホームページ公開している説明動画と同様に、多くの市民の方々にも伝わるよう説明動画を作成し、いつでも見ていただけるようできるだけ速やかにホームページに公開していきたい。</p> <p>動画作成が完了次第、委員の皆様にも情報共有を行い、意見を頂きたいと考えている。</p> <p>また、今後令和5年9月と令和6年2月にパブリックコメントを行い、多くの方から意見を頂く場を設ける。</p>
委員	スマートプランニングは人の動きであるため、人の動きがどのように変わるか分かる動画が望ましい。
事務局	時間がかかるかもしれないが、スマートプランニングがどのような手法であるか分かる動画の作成に努める。
委員	令和5年9月と令和6年2月に行うパブリックコメントはどのような内容の予定か？

事務局	令和5年9月の1回目は検討状況を整理した内容、令和6年2月の2回目は新庁舎整備地を記載した上で、基本構想案の意見を頂く機会として考えている。
-----	--

## カ 新庁舎整備候補地の検証について

議題カを事務局が説明

<質疑応答>

委員	北田町、南二日町のいずれかの敷地においても、どの程度の駐車場が必要か検討しているが、交通量の検討はどのようにしているか？
事務局	基本構想段階での検討においては、交通量の検討は行っていない。今後、複合する施設の内容・規模が決定した後に検討する必要があると考えている。 庁舎施設については、すべて集約を予定しており利用者の人数については把握していることから、いずれの場所においても利用者が集中するということは想定しておかなければならないと考えてる。
委員	今回対象施設ではないが、大規模小売店舗立地法にて検討が必要である周辺道路に対する平日・休日それぞれにおける時間単位の敷地内外に対する影響について快適に庁舎が利用できるよう早めに検討することが望ましいと考える。 また、北田町で整備する場合について、駐車場の確保が難しいことについて民間の駐車場を活用するとしているが、当初からトランジットモール（歩行者と公共交通機関のみが通行できる道路）や新庁舎を中心とした運輸・交通量をの検討・加味したほうがいい。 早めに北田町・南二日町広場での交通流動について検討してから整備地を決定したほうがよいのではないか。
事務局	基本構想策定時においては、敷地が決定していないこと及び複合化を考える場合、用途が確定していないことから、交通量の検討は難しいものと考えている。今後、敷地・規模が決定し基本計画の策定を行う際には交通量の検証も行っていく。
委員	現況がどのような状況か把握することは可能かと考える。
事務局	県や所管部署に確認し整理していく。
委員	街中は高齢者が多く人口が減ってきており、空き地が増えてくることから、例えば北田町の隣接地を取得しても良いのではないか？ また、駐車場については、地下式や1階をすべて駐車場にする方法はどうか？
事務局	隣接敷地の取得を想定した計画案も考えてる。 駐車場については利便性を考慮しながら、1階の一部を駐車場として計画したとして案でも179台が程度であった。このため、立体駐車場が必要になり建設コストもかかる。 また、地下式駐車場の整備については湧水もあることから地上階が望ましいと考えている。

## (3) その他

### ア 基本構想の検討スケジュールについて

### イ 第3回市民ワークショップの概要

その他について事務局が説明

<質疑応答>

委員	庁内検討委員会が11月の中旬に開催される予定とあるが、基本構想策定案を作成するということがよいか。
事務局	整備地を含め、本検討委員会である程度方針を定め、総合戦略会議にて審議する。内容の決定について、後に開催される部長会議で決定する予定となっている。

#### (4) 閉 会